

I D : @PATIENTID @USERSECTION

氏名 : @PATIENTNAME

生年月日 : @PATIENTBIRTH2

性別 : @PATIENTSEXN

綾部市立病院 化学療法
標準プロトコル／治療計画書 [No.164]
当レジメンの2022年度実施状況: 0件

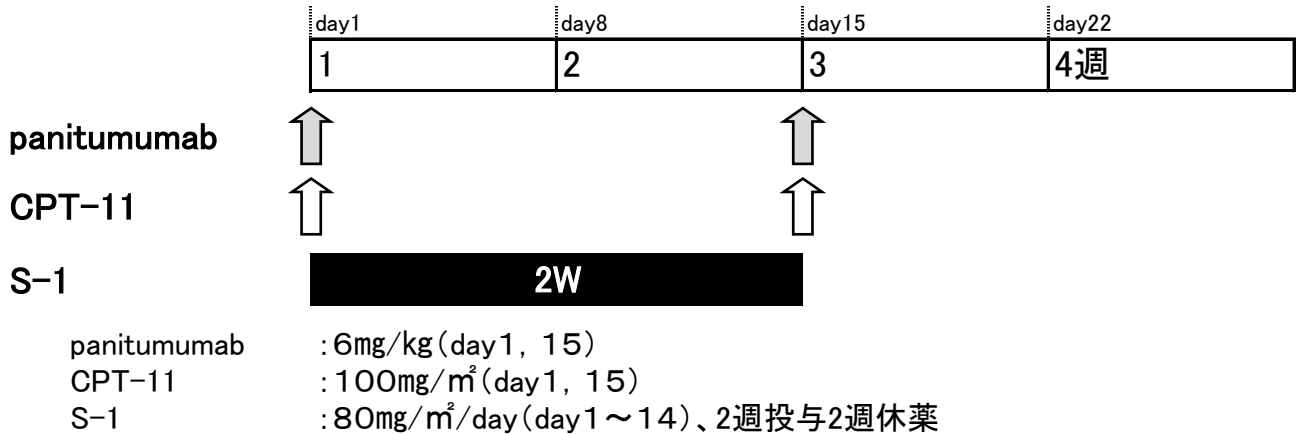
大腸 IRIS + panitumumab

<対象>

RAS野生型の切除不能進行再発大腸癌

<標準プロトコル>

4週を1コースとして繰り返す



<注意点>

- 大腸癌治療ガイドラインに記載されていないレジメン
・他の治療が困難な症例に対して使用
- 白血球減少、悪心・嘔吐、下痢に注意。
投与当日の白血球数3,000を目安にスキップを考慮する。下痢の対策として、半夏瀉心湯
ロペミン、経口アルカリ化などを考慮する。
- S-1の1日量と1回量を混同しないこと。

<患者情報>

身長 \$HEIGHT cm 体重 \$WEIGHT kg 体表面積 \$身体情報 m²
(DuBois式)

<使用薬剤・投与量>

パニツムマブ 6mg/kg × ⇒ mg

イリノテカン 100mg/m² × ⇒ mg

S-1 80mg/m²/日 × ⇒ mg/日 分2後

あるいは表の基準投与量

体表面積 m ²	1日基準投与量
1.25未満	80mg分二(朝40mg 夕40mg)
1.25以上1.50未満	100mg分二(朝50mg 夕50mg)
1.50以上	120mg分二(朝60mg 夕60mg)

<治療計画>

● 切除不能進行再発

開始 年 月 日 ~ 治療に対して不応または不耐まで

主治医

指導医

主治医の先生へ) 治療開始時に患者情報・治療計画を記入し、薬剤部まで提出してください。